

電気ケトル

形名：TKE200

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



※本製品は湯沸かし専用です。
保温はできません。

もくじ



安全上のご注意 1~4

各部のなまえと
はたらき 5



使いかた 6~7



お手入れのしかた 8



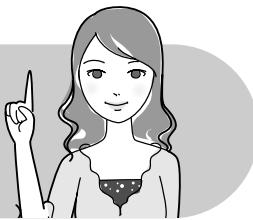
故障かな?と思ったら 9



仕様 9

アフターサービスについて 10

保証書 裏表紙



安全上のご注意

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

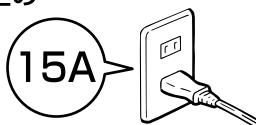
誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

必ず守る
定格電流15A以上のコンセントを単独で使う。
発火する恐れがあります。

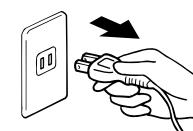


電源プラグにほこりが付着しないように、定期的に掃除をする。

ほこりが付着したまま使用すると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の恐れがあります。



必ず守る
使用時以外とお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電の恐れがあります。



絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



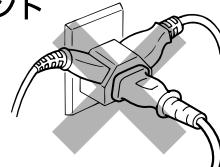
記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。



(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

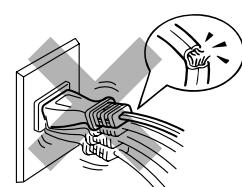


電源プラグはコンセントに確実に差し込み、たこ足配線はしない。



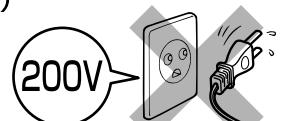
ショートの恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。
差し込みのゆるいコンセントは使わない。



発火・感電の恐れがあります。

交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)



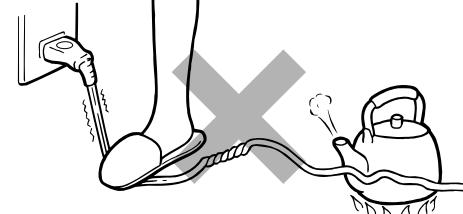
発火する恐れがあります。



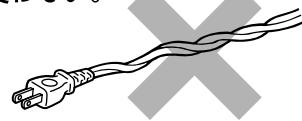
電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 本体に巻きつけない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近づけない

電源コードが傷む恐れがあります。



ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。



子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。



子供や幼児がやけどをする恐れがあります。

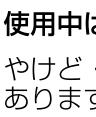
梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどをしてると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。



使用時は必ず、しっかりとフタを閉める。

やけど・けがの恐れがあります。
センサーが働かず、お湯が沸いても通電が切れなくなります。



使用中はフタを開けない。
やけど・けがの恐れがあります。



最大量(0.8L)を超えて水を入れない。

火災・やけど・けがの恐れがあります。



空焚きをしない。
最少量(0.14L)より少ない水で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



氷を入れて保冷用に使わない。

結露により、感電・故障の恐れがあります。



加熱中・加熱直後はハンドル・電源スイッチ以外に触れない。

やけど・けがの恐れがあります。



フタを勢いよく閉めない。

やけど・けがの恐れがあります。



△警告

 禁止
注ぎ口をふきんなどでふさがない。
火災・やけどの恐れがあります。



電源コネクタにクリップやヘアピンなどを入れない。
発火・感電の恐れがあります。



 細れた手で使わない。
感電する恐れがあります。

ぬれ手禁止

 水場禁止
水につけない。
水をかけない。
発火・感電の恐れがあります。

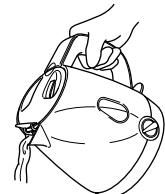


 分解禁止
修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電の恐れがあります。



△注意

 必ず守る
凍結の恐れがある時は、ケトル内の水を完全に捨てる。
凍結による破損の恐れがあります。



転倒時にはお湯が漏れるので注意する。
やけど・けがの恐れがあります。



移動する時はハンドルを持って移動する。
フタなどを持つと、やけどの恐れがあります。



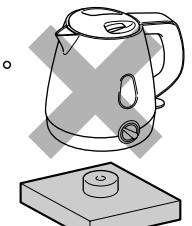
 禁止
使用中にケトル台にケトルをのせたまま移動しない。
やけど・けがの恐れがあります。



不安定な所では使わない。
やけど・けがの恐れがあります。



本製品専用のケトル台以外は使わない。
ケトル台を違う機器に使わない。
発火・故障の恐れがあります。



禁 止
ケトルを直火・電気ヒーター・IHヒーターにのせない。

やけど・本製品が破損する恐れがあります。



本体底面を濡らさない。
本製品が破損する恐れがあります。



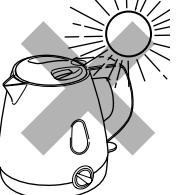
電気機器・家具・壁などに蒸気の当たる場所で使わない。

蒸気により、電気機器の発火・感電・故障や、家具などの変色・変形の恐れがあります。



直射日光が長時間当たる場所に置かない。

本製品が破損する恐れがあります。



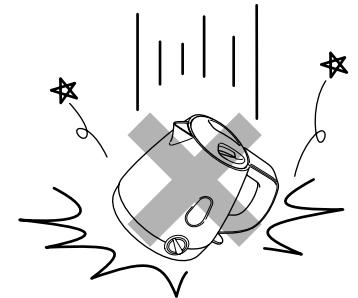
水以外のものをケトルに入れて加熱しない。

本製品が破損する恐れがあります。



禁 止
落とさない。ぶつけない。

本製品が破損する恐れがあります。

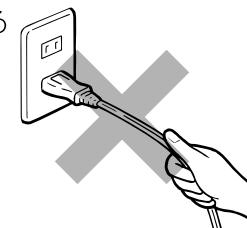


本体を逆さまに置かない。
本製品が破損する恐れがあります。



コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。



本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

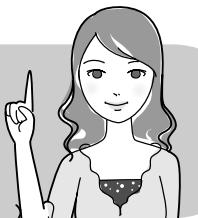
お手入れの際は、金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ポット用洗浄剤などを使わない。

本製品に傷がつく恐れがあります。



必ず守る

お手入れは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・ケトル台が冷めてからおこなう。
やけど・けがの恐れがあります。



各部のなまえとはたらき

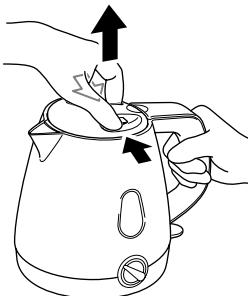


使いかた



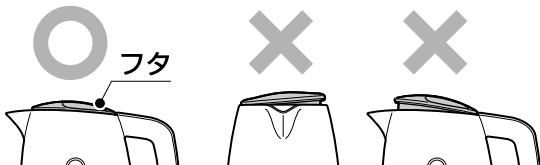
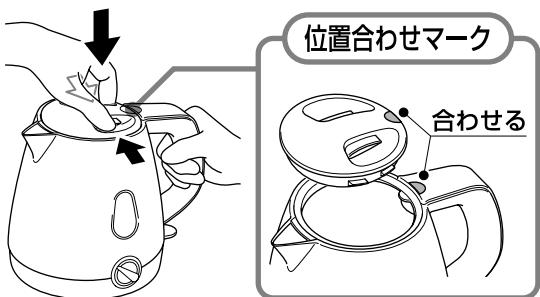
フタの開けかた・閉めかた

- フタを開ける時は、ケトルのハンドルを持ち、もう一方の手で左右のフタ開閉ボタンを押しながら、フタを持ち上げて開けます。



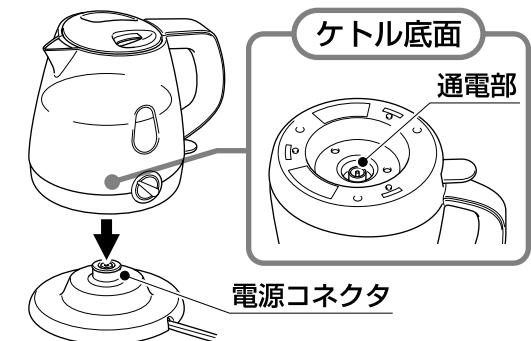
- フタを閉める時は、本体とフタの位置合わせマークを合わせ、左右のフタ開閉ボタンを押しながら閉めてください。

※フタがしっかりと閉まっていると沸とうを検知できず、電源スイッチが「OFF」にならないことがあります。
※空焚き状態になった場合は電源スイッチが「OFF」になっていることを確認し、十分に冷えるのを待ってからお使いください。
※空焚き直後にフタを開けたり、水を入れたりすると、熱い蒸気が吹き出しますのでおやめください。



セットのしかた

- ケトル台は平らで清潔な場所に置いてください。
- ケトル底面の通電部と、ケトル台の電源コネクタを合わせてセットします。



温度調節ダイヤルの使いかた

- お好みの温度に合わせて、温度調整ダイヤルを左右に回して調整してください。

※低(60°C)~沸とうの範囲で調節できます。

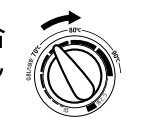
※湯温は、水の温度や量、使用する環境によって異なります。

※本体に表示されている温度は、定格容量0.8Lの場合の目安(下記参照)です。

水の量: 0.8L
水の温度: 20°C
室温: 20°C



- ご希望の温度よりぬるい場合は、時計回りに回して調整してください。



- ご希望の温度より熱い場合は、反時計回りに回して調整してください。



ご注意

- 電源コードは収納時、使用時ともに必ず切り込みにセットする。
- ケトルは付属のケトル台以外にセットしない。
- セットする時は、電源コネクタ・通電部が乾いているか、ゴミなどがないか確認する。
- ご希望の温度より熱い場合もあるので、お湯の取り扱いには十分注意する。
- 水の量が少ないと、湯沸かし後に、ケトルによる余熱で温度が上がってしまうことがあるので、お湯の取り扱いには十分注意する。

使いかた

初めてお使いになる際は、ケトル内側を水でよくすすぎ、下記の要領で一度湯を沸かし、お湯を捨ててからお使いください。
使い始めはプラスチックのにおいがする場合がありますが、使い続けるうちになくなります。

お湯の沸かしかた

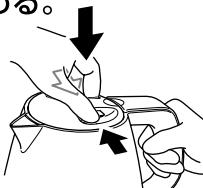
1 ケトルに水を入れる。

- ・最大量(0.8L)を超えて水を入れないでください。
- ・ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かすと、ミネラル成分がケトル内部に付着しやすくなり、下記の症状が出る場合があります。
 - ・さびのような斑点
 - ・乳白色、黒色、虹色などの変色
 - ・水の中に白色の浮遊物

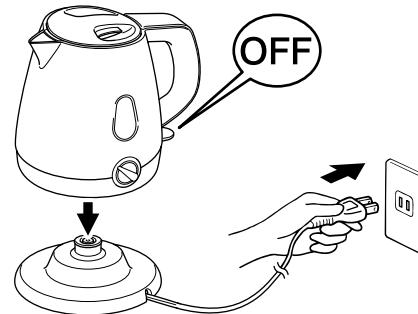


2 フタをしっかりと閉める。

- ・フタの閉めかたは6ページを参照してください。
- ・フタがしっかりと閉まらないと、沸とうしても自動で電源スイッチが切れません。



3 ケトルをケトル台にセットし、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。

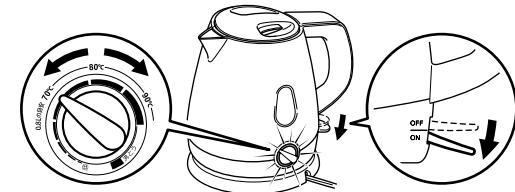


ご注意

- ・ケトルをケトル台にセットしたまま水を入れない。
- ・空焚きをしない。
- ・お茶などを煮出さない。
- ・水以外を加熱しない。
- ・加熱中・加熱直後はフタを開けたり、蒸気に顔や手を近づけたりしない。
- ・フタを開閉する時は、フタについた熱い水滴に十分注意する。

4 温度調節ダイヤルをお好みの温度に合わせて、電源スイッチを「ON」にする。

- ・加熱ランプが点灯します。
- ・加熱時間は水量・水温・室温によって異なります。
- ・加熱中・加熱直後はケトル側面が高温になるので注意してください。
- ・加熱中に電源を切りたい場合は、電源スイッチを上げて「OFF」にしてください。



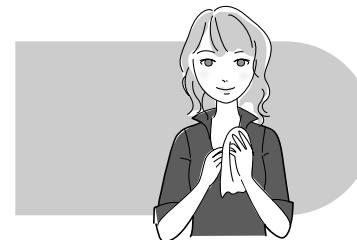
5 加熱ランプが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜く。

- ・設定温度になると自動で電源スイッチが「OFF」になり、加熱ランプが消灯します。
- ・沸とう状態がおさまってから、お湯を注いでください。
- ・器はテーブルなどに置いて注いでください。



6 残り湯がある場合は、フタを閉め、注ぎ口から捨てる。

- ・勢いよく捨てる時、お湯が飛び散るので注意してください。
- ・ケトル内にお湯を残したままにしておくと、変色したり、臭いの原因になります。

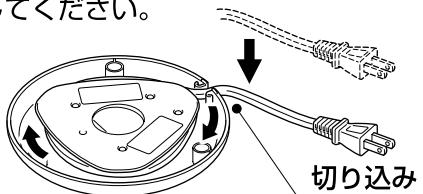


お手入れのしかた

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・ケトル台が冷めてからお手入れをしてください。

電源コードについて

- ・電源コードは、ケトル台裏側に収納することができます。電源コードを時計回りに巻きつけ、切り込みに電源コードをセットしてください。
- ・お使いになる時は、電源コードの長さを調節し、切り込みに電源コードをセットしてください。



クエン酸洗浄について

- ①クエン酸30gを800mlの水道水に溶かし、ケトルへ入れる。
 - ②温度調節ダイヤルを「沸とう」にセットし、使いかた(7ページ)の手順2~4通り、お湯を沸かす。
 - ③自動で電源が「OFF」になったら電源プラグをコンセントから抜き、そのまま2時間放置する。
 - ④注ぎ口からお湯を捨て、汚れが残っている場合はやわらかいスポンジで拭き取る。
 - ⑤1~2回水ですすぎ、使いかた(7ページ)の手順1~4の要領で800mlの水を沸かし、注ぎ口からお湯を捨てる。
- ・お湯に酸味が出る場合はクエン酸が残っていることがありますので、よくすすぐでご使用ください。
 - ・クエン酸はお近くの薬局などでお買い求めください。
 - ・クエン酸に付属している取扱説明書をよく読み、ご使用ください。
 - ・クエン酸は食品添加物として使用されており、食品衛生上無害です。

ケトル外側・ケトル台

- ・乾いたやわらかい布で拭いてください。
- ・よがれがひどい場合は、やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよがれなどを拭き取ります。
- ・水をかけたり、水につけたりしないでください。

ケトル内側・フタ

- ・水でよくすすぐか、またはやわらかいスポンジで拭き取った後、水でよくすすぐでください。

パッキンについて

- ・フタに付いているパッキンは取り外しきれませんので、切れたり劣化しているなどの場合は、販売店にてフタをご注文ください。

ご注意

- ・金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ボット用洗浄剤をよがれ落としとして使わない。
- ・ケトル内側の金属部分を強くこすらない。

- ・保管する時はよく乾燥をさせてから保管してください。

保管について



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(10ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
加熱ランプがつかない。	●電源プラグが抜けている。	●電源プラグをしっかり差し込む。
電源スイッチが自動で切れない。	●水の量が少ない。 ●フタがしっかり閉まっていない。	●水を最少量(0.14L)以上入れる。 ●フタをしっかり閉める。
ケトル台に水滴がつく。	●ケトル底部にある、沸とう感知のためのサーモスタッフを動作させた蒸気が結露して、ケトル台に付着した。	●異常ではありませんので、電源プラグをコンセントから抜き、水滴を拭き取ってからお使いください。
使用後“カチンッ”と音がした。	●サーモスタッフが復帰する時の音がした。	●問題ありませんので、そのままお使いください。
お湯を沸かすとプラスチックくさい。	●プラスチックが熱せられて特有においが出た。	●問題ありませんので、そのままお使いください。
水がもれる。	●ヒーター部分の防水が劣化している。	ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

仕様

品名	電気ケトル	ボトル容量	0.8L
形名	TKE200	コード長さ	1.4m
電源	AC100V 50/60Hz	湯沸し温度調節	約60°C~沸とう(無段階)
消費電力	1250W	沸騰時間	0.14L:約1分 0.8L:約4分 (水温・室温20°Cの場合)
質量	940g(ケトル台含む)		
寸法	高さ201×幅214×奥行き169(mm)		



アフターサービスについて

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:平日 9時~17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ

0120-343-122
フリーコール
携帯・PHS OK

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ

0120-106-018
フリーコール
携帯・PHS OK

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

FAX 0263-25-0808

株式会社 テスコム

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7



『長年ご使用の電気ケトルの点検を！』

- ご使用前に必ず電源コードに傷などがないか、ケトルにヒビや欠けがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書					持込修理	
品 名		電気ケトル	形 名	TKE200	保証対象	本体
保証期間		お買い上げ年月日より 1年間	★お買い上げ年月日	年 月 日		
★ お客様	ご芳名 ご住所(〒 お電話		様	住所・店名 ★販売店 電話		

株式会社 テスコム
www.tescom-japan.co.jp

本社／〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7
工場／〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20